



報道機関への資料配布日時 令和2年12月15日(火)15時00分

<p>タイトル</p>	<p>後志総合振興局管内で回収された死亡野鳥（マガモ）におけるA型鳥インフルエンザの遺伝子検査陽性について</p>								
<p>内容 (目的・趣旨)</p>	<p>○ 12月8日に、古平町内で回収された死亡野鳥（マガモ1羽）について、国立環境研究所で鳥インフルエンザ遺伝子検査を実施した結果、本日（15日）、A型鳥インフルエンザウイルス遺伝子の陽性反応が確認されましたので、お知らせします。</p> <p>○ 今後、北海道大学において高病原性鳥インフルエンザウイルスの確定検査を実施予定です。（検査結果判明まで、1週間程度かかる見込み。）</p> <p>○ 環境省では、回収地点の周辺10km圏内を野鳥監視重点区域に指定し、野鳥の監視を強化することとしています。</p> <p>○ 現在のところ、回収地点付近で衰弱したり死亡している野鳥は、他に確認されていませんが、道では、今後とも関係機関と協力して、野鳥監視重点区域における野鳥の監視を強化します。</p> <p>○ 確定検査が陽性となった場合、「後志総合振興局海外悪性伝染病警戒本部」構成員において情報の共有を図るほか、「高病原性鳥インフルエンザ特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、半径3kmの区域の家きん飼養農場に対する立入検査、注意喚起及び健康観察の徹底の指導を行う予定。</p> <p>なお、現時点で道内の家きん飼養農場において、異常を認める報告はありません。</p>								
<p>参考</p>									
<p>報道解禁</p>	<p>■なし □あり</p>	<table border="1"> <tr> <td>テレビ・ラジオ・インターネット</td> <td>月 日 ()</td> <td>時以降</td> </tr> </table>	テレビ・ラジオ・インターネット	月 日 ()	時以降	<table border="1"> <tr> <td>新聞</td> <td>月 日 ()</td> <td>刊以降</td> </tr> </table>	新聞	月 日 ()	刊以降
テレビ・ラジオ・インターネット	月 日 ()	時以降							
新聞	月 日 ()	刊以降							
<p>報道（取材）に当たってのお願い</p>	<p>○ <u>現時点では、遺伝子検査により陽性が確認された段階であるため、病性は未確定であり、高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されたわけではありません。確定検査の結果、陰性となる場合もあります。</u></p> <p>○ 高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。</p> <p>○ 現地での取材は、ウイルスの拡散や感染を防ぐ観点から、厳に慎むようお願いします。</p>								
<p>道政記者クラブとの同時発表</p>	<p>□なし ■あり（環境生活部環境局自然環境課、農政部生産振興局畜産振興課） ※ほかに環境省とも同時発表</p>								
<p>所管課・係</p>	<p>・後志総合振興局保健環境部環境生活課 課長 池谷 佳久 TEL：0136-23-1350 FAX：0136-22-5835</p> <p>・後志総合振興局産業振興部農務課 課長 森山 桂一 TEL：0136-23-1402 FAX：0136-23-0230</p>								

